

# 本田処理で、 いもち・カメムシ類を同時防除。

- 水稻本田期の処理で、いもち病と、カメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイの防除が可能です。
- 殺虫効果と吸汁阻害効果で、カメムシによる斑点米被害を効率的に防ぎます。
- 動力散布機での作業に適した、10aあたり1kg処理の殺虫殺菌剤です。粒剤のため、飛散が少ないのもポイントです。
- 無人ヘリでの散布ができます。



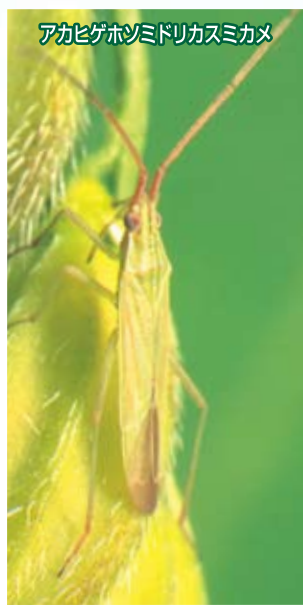
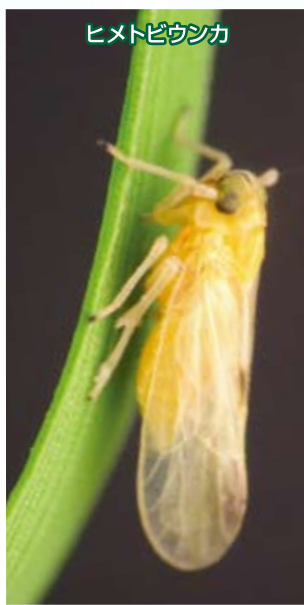
## 水稻用殺虫殺菌剤

# コラトックス® スタークル®

ジノテフラン・ピロキロン粒剤

## 1キロ粒剤

コラトックスはシンジェンタ社の登録商標  
スタークルは三井化学アグロ(株)の登録商標



水稻用殺虫殺菌剤

# コラトックス® スタークル® 1キロ粒剤

有効成分：ジノテフラン 5.0%  
ピロキロン 15.0%  
人畜毒性：普通物※

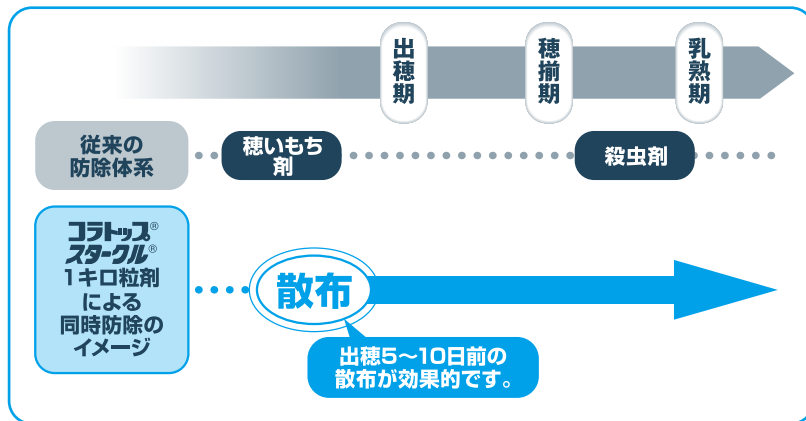
※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づき、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## ◆ 適用病害虫及び使用方法

(平成27年11月1日現在の登録内容)

| 作物名 | 適用病害虫名                            | 10aあたり<br>使用量 | 使用時期        | 本剤の<br>使用回数 | 使用方法                        | ジノテフランを含む<br>農薬の総使用回数  | ピロキロンを含む<br>農薬の総使用回数              |
|-----|-----------------------------------|---------------|-------------|-------------|-----------------------------|--|-----------------------------------|
| 稲   | いもち病<br>ウンカ類<br>カメムシ類<br>ツマグロヨコバイ | 1kg           | 出穂<br>5日前まで | 2回以内        | 散布<br>無人ヘリ<br>コプターに<br>よる散布 | 4回以内<br>(育苗箱への処理及び<br>側条施用は合計1回以内、<br>本田での散布、空中散布、<br>無人ヘリ散布は<br>合計3回以内) | 3回以内<br>(育苗箱散布は1回以内、<br>本田では2回以内) |

## ◆ コラトックス® スタークル® 1キロ粒剤 による、いもち病とカメムシ類の同時防除



### カメムシ斑点米防除のポイントPOINT!

- 出穂7日前を基準に、出穂5~10日前になるよう散布してください。早め散布はおすすめてできません。
- 水深3cm程度の湛水状態で散布し、4~5日間は湛水状態を保って7日間は落水及びかけ流しをしないでください。
- 水田周辺および、本田内の雑草管理を行ってください。
- カメムシ類の多発条件や発生が長引く場合、とくに 出穂3週間後以降も本田でのカメムシ密度が低下しない場合は、追加防除をご検討ください。

## ⚠ 効果・薬害等の注意

- 散布に当っては、湛水状態(水深3cm程度)で重複をさけ均一に散布し、散布後少なくとも4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水及びかけ流しをしないでください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他作物の灌水に用いないでください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
  - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
  - 豆、野菜類には薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合には、かからないように注意して散布してください。
  - 散布薬剤の飛散によって他の動植物等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
  - 散布薬剤の飛散によって、自動車、壁などの塗装面が変色する恐れがあるので、散布薬剤が付着しないよう注意してください。
  - 薬剤が水源池、飲料水、養殖池、養魚田などに飛散、流入しないように十分注意してください。
  - 使用後の機体散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
  - 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管してください。

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。
  - 養蜂が行われている地区や受粉等を目的としてミツバチ等を放飼している地区で使用する場合は、関係機関(都道府県の畜産部局や病害虫防除所等)への連絡を徹底し、ミツバチ等の危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

## ⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分に注意してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

\*本製品は農業用殺虫殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

\*本印刷物は平成27年11月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

○万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。 ○皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。 ○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ○容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

KSG1G11D



**三井化学アグロ株式会社**

東京都中央区日本橋一丁目19番1号 日本橋ダイヤビルディング  
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>